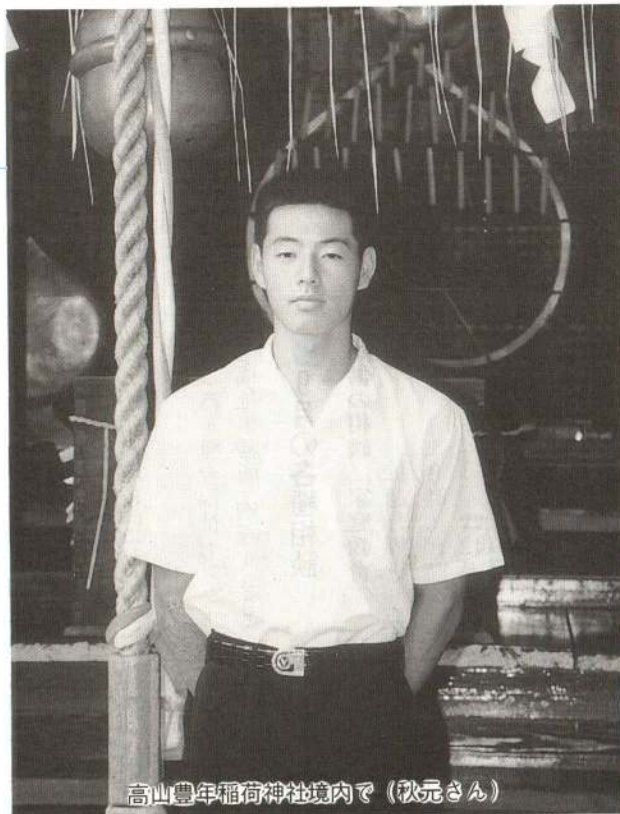




高山豊年稲荷神社境内で (秋元さん)

キラットさん

BE AMBITIOUS

『^{のりと}祝詞ができます！』

大館工業高校 3年

秋元 ^{ひろ}弘 ^{やす}安さん

今回の「キラットさん」は、祝詞をあげることができる秋元さんです。夏休み中の秋元さんを、自宅に訪ねました。

秋元さんの家は、豊町の土飛山にある高山豊年稲荷神社で、おじいさんの代から神主を務める家柄です。

神社は、おじいさんの代に青森県車力村にある高山稲荷神社から分社されたものです。

秋元さんは、亡くなったお父さんの仕事を子供のころから見て育ったこともあって、祝詞も知らず知らずのうちに覚えてしまいました。また、今年は、五月と七月に行われた豊町の高山豊年稲荷神社の大祭にも参列し、大祭に参列した神職の人にお払いや作法の特訓も受けました。秋元さんにはやってみたいことがたくさんあり、「将来は亡き父の後を継いで神主を目指すかどうか、今、心が揺れています」と話していました。

趣味はスポーツ全般で、中でも中学校時代から今まで続けている剣道が最も得意です。今年は、県北の大会で男子団体三位の成績を収めた工業高校剣道部を支える剣豪として活躍しました。

精かな顔立ちからも連想できるとおり、一本しんが通った実直な人柄が感じられ、落ち着いた態度は好感が持てます。学校では、スポーツの試合で遠征する友達のために必勝祈願のお払いをすることもあり、学校のみんなの人気者です。



文京区発 → 大館着

前略

大館市民になりました (41)

☆今回は狐台の片桐聡さんご一家です。

Q・ご家族は何人ですか？

妻の静枝と二人です。

Q・どちらからおいになりましたか？

今年の七月に転勤で東京都文京区から来ました。

Q・大館の印象はいかがですか？

山並みがきれいだなというのが第一印象でした。大館の夏も暑いですが、樹木など自然がいっぱい残っているせいか、朝夕は過ごしやすい気がします。それに、近所の人たちも気軽に話しかけてくれるし、親しみやすい人ばかりでいい街ですね。

Q・食べ物や言葉はどうですか？

さすがに酒どころとあって酒がおいしいですね。いぶりがっこもうまいし、ヤマノイモにかけて食べたトンぶりは日本酒に最高ですね。きりたんぼなべはまだ味わったことがありませんが、新米のきりたんぼなべを今から楽しみにしています。言葉については、時々方言を混ぜて話す人もいますが、会話の前後の内容から判断できますからあまり不自由しません。

Q・大館にどんなことを望みますか？

市内二つ目の短大の計画もあるようですが、企業誘致も含めて、若い人たちが定着できる街づくりが必要です。湯夢湯夢の里などありますが、若者のためのレジャー施設などをもっと充実させ、若者たちが楽しめる街をつくってほしいです。また、私も妻も温泉が大好きなので、市内にたくさんある温泉をもっと整備してほしいと思っています。



聡さんと奥さんの静枝さん